



題字：清流園



YouTubeはじめました!!

YouTubeはじめました。その名も「ふふふチャンネル」!!

日々の仕事内容をできるだけ分かりやすく、時には専門的に「ふふふ」とお知らせしていきます。

障害福祉のお仕事に興味がある方、障害者雇用をされている企業さま、お知り合いや地域に障害をお持ちの方が身近にいらっしゃるなど多くの方に少しでも興味関心を持っていただけるように伝えていきます!

また、今号は「防災」について特集を組みました。感染症対策に力を入れている今こそ、他の脅威にも目をむける必要があるのではないのでしょうか。



防災 を考える

『正しく恐れ、正しく備える』この言葉を防災の研修で、よく耳にするようになりました。福成会のスタッフは、災害を経験したスタッフと災害時ボランティアを経験しているスタッフが複数います。その知識と経験を活かしながら、防災について考えています。本誌でも定期的に防災を特集し、“障害のある方の防災について”を考えていきたいと思ひます。その記事をご家族やお友達などと読んでいただき、『正しく恐れ、正しく備える』きっかけになればと思ひています。

清流園の避難訓練

【清流園】

毎年、清流園では関係機関のご協力のもと、事業所とは離れた場所へ避難する訓練をおこなっています。清流園（中心施設）はお隣の伊丹市にある阪神昆陽高等学校へ、武庫之荘分場は武庫東生涯学習プラザへ避難しています。どちらも事業所から一番近い避難所でもあり、利用者もいつもと違う場所に避難することで『状況によって避難方法や場所が違う』ことを経験しています。毎年おこなうことで『知らない場所から知っている場所』となり、安心して避難できるようになってきています。また災害時はエレベーターも使えないことが多いので、階段を使って3階まで避難しています。階段の段差も建物によって違うなど、体験することで多くのことに気づかされます。（※写真は昨年のもを使用しています）



サポートセンターまっば・ぶちるぼでの避難訓練

【サポートセンターまっば・ぶちるぼ】

例年であれば、利用者と一緒におこなっている避難訓練。今年は感染リスクを少しでも減らすことや、スタッフの避難時行動を強化するため、スタッフのみでおこないました。実際の避難を想定したロールプレイングや、避難時のマニュアル、消火器の置き場所と使い方、避難誘導方法などを再確認し、万が一の状況に備えました。（※写真はぶちるぼの昨年度の夜間・早朝を想定した避難訓練の様子です。）



アートdeふふふ

利用者がそれぞれの思いを作品に込め、みなさまにお届けいたします。さまざまな素材や表現の仕方に親しみ、楽しみながら自分の感性を思いのままに表しています。どの作品も魅力的で見入ってしまいますね。



【抗瀬福成園】
利用者グループ活動

【あいあい】
河地 久佳子

【チャレンジ・コヤリバ】
櫻木 舜

【塚口福成園】加藤 整

里芋を学校給食の食材に。

【塚口福成園】

今年度も「尼崎市都市農地再生協議会」より「田能の里芋」の選別・梱包作業を承り、学校給食の食材として給食業者に納品すべく作業を進めました。何とか期日までに110kgの里芋を尼崎市中央卸売市場の業者に納品することができ、12月3日(木)に浜・浜田・立花南・園田北・水堂・小園・園田南・立花・難波の梅小学校(9校)の学校給食(さつまいも汁)の材料として使用されました。福成会のホームページに作業の様子や「田能の里芋」の説明を掲載していますのでそちらの方も見てください。



尼崎市役所武庫地域振興センター
立石 孝裕 さん

災害時に地域の力を発揮するには普段からどれだけ顔の見える関係ができていくかが大事です。地域振興センターは地域の困りごと相談会や勉強会を通じて地域の人と人を結びつける仕事をしています。平日、もしくは第3木曜日のお昼と夜に地域の皆様が集う「みんなのホームルーム」にお越しください。

阪神淡路大震災で家屋等に閉じ込められた方の9割が自分や家族、友人・隣人の力により助かっており、災害時には日頃の地域での顔の見える関係が「共助」による避難支援の大きな力になります。尼崎市では、高齢の方や障害のある方などで災害時に自力避難が難しく支援が必要な方の名簿を、避難支援にご協力いただける地域の支援者に提供し、「共助」による避難支援につなげる取組を行っています。地域の身近な人との交流のきっかけとなる名簿情報提供に同意していただける方は、ぜひ福祉課までご連絡ください。



尼崎市役所 福祉課
中川 真史 さん

新成人・還暦の祝い

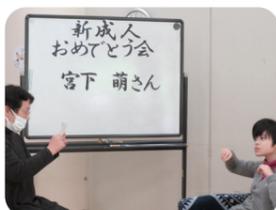
おめでとうございます!!

さまざまなイベントや式典が中止、縮小になっていますが、成人と還暦は人生のとても大切な節目です。いつも一緒にいる仲間たちから、各事業所でおこなった「おめでとう会」で心より祝福されている姿をご覧ください。

新年おめでとう会では、新成人2名のお祝いをしました。家族からのメッセージや思い出写真のスライドショーで心温まるものになりました。【まっば】

おめでとう会ではネクタイや花束、お母様からの手紙をプレゼントしました。早速ネクタイをつけて、グループスタッフと写真を撮りました。【抗瀬福成園】

生活介護と就労継続支援B型それぞれで新成人と還暦の方4名のお祝いをしました。おめでとうございます。【塚口福成園】



中心、分場(リモート)で成人お祝い会を実施しました。沢山の方から祝福され、ご本人にとって素敵なお祝いの場になりました。【あいあい】

緊急事態宣言により規模は縮小しましたが、今年度成人になった2名のお祝いをさせていただきました。おめでとうございます。【コヤリバ】



令和3年度 採用予定者の内定式を開催 (12月13日)

【総務】

内定者はドキドキと緊張された様子でしたが、理事長からの熱いメッセージに内定者全員の士気が高まりました。式の後、先輩スタッフとリラックスムードで交流し、自然で素敵な笑顔を見せてくれました。4月に内定者が全員笑顔で入社してくれることをとても楽しみにしています!



総務部採用担当
山本



内定式の様子



内定者6名と先輩スタッフ
※写真撮影時のみマスクを外しています。

『尼うえる』製品紹介!!

今回の紹介するのは、家庭菜園をされている方におすすめの一品です。おうちの生ごみに振りかけると、栄養豊富な肥料に変えてくれる「EMぼかし」。おうちで過ごす時間が長い今、お庭やベランダで家庭菜園を始めるのも素敵かもしれませんね。



おいしいお野菜できるかな?



EMをつかった手づくり石けん

【販売施設：杭瀬福成園】

- ・EMぼかし 200円
- ・EMせっけん 100円

“ジョブリンクama”って?

施設さまから「お仕事がないかな?」「製品の販売先ないかな?」などの相談や、企業さまから「こんな仕事があるんやけど…」などの相談を受け、ジョブリンクamaが施設さまと企業さまのコーディネートをします。

\\ 『尼うえる』次回の開催 //
2021年3月18日(木)

各事業所からの『ふふふ』

清流園

普段はドライブに誘っても行かないと仰っていた利用者が、次の活動で使うどんぐりを拾いに行きませんか、と誘い方を変えてみると「行こうかな」と一緒にドライブでどんぐり拾いに出発。時間いっぱいどんぐりを拾っていただきました。

杭瀬福成園

昼食時間が苦手な利用者。写真を使って一緒に食事を食べるスタッフを伝えて数ヵ月…最近では写真を持って「ごはん行こう」と利用者からアプローチしてくれるまでになりました。今ではごはんが待ちきれない様子です。

あいあい

熱烈な野球ファンの方が登所されるなり「あと〇本ホームラン打たなあかん!」とスパルタのご意見。その選手が目標達成したときには朝から拍手喝采で大いに褒めたたえている姿は、まさに監督、いや親のようにも見えました。

サポートセンターまつば

休憩中に流す音楽をAさんが人気グループ「オフィシャルヒゲダンディズム」(通称:ヒゲダン)の曲をリクエストされたので「ヒゲダンお願いします」と伝え、Bさんが「ヒゲダンスですか?」とみんなの前でヒゲダンスを踊りました。

塚口福成園

正月明け、散髪してきた私。職員が目線は確実に私の頭に向いているのに何も触れくれません。『確かにちょっと切りすぎたよ』と微妙な雰囲気漂う中「あ!散髪してる!」「ホンマや男前になってる!」と利用者はちゃんと声を掛けてくれました。ありがとう!

チャレンジ・コヤリバ

一月から弁当形式での昼食がスタート。それに伴って汁物もかわり、コーヒースープ・みそ汁の中から種類選ぶことができました。その日の気分によって選べるので、ドリンクバーみたいで毎日楽しみにしています。

尼崎市障害者就労・生活支援センターみのり

事務所の掃除を毎日できない、みのり職員一同。この度、チャレンジ・コヤリバの障害者雇用枠のスタッフに、事務所を掃除してもらえることに。これで、もっときれいになる!とみんな大喜び!そして、とても感謝です。

ショートステイぷちるぼ

送迎車で市内の隅々まで利用者を送り迎えしている中で、感じるのは季節の移り変わり。川沿いの桜やコスモス、道路沿いのハナミズキや紅葉…日々変わる景色に利用者も車窓を眺めつつ、四季の会話を楽しんでいきます。

総務部 / セントラル / ここのは

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。この度、相談支援センターここのは・セントラル・総務部は、令和3年1月より下記住所に事務所を移転しました。今後とも、サービスのさらなる向上をめざして努力してまいりますので、一層のお引立てを賜りますようお願い申し上げます。

新住所：〒660-0893 尼崎市西難波町2丁目2-12

※業務効率の向上を目的として、令和2年4月をもって法人内4カ所の相談支援事業を新規開設の相談支援センターここのはに統合しています。

編集後記

広報誌のタイトルが「ふふふ」となり季刊誌に変わってから一年が経ちました。福成会の「ふふふ」な情報は伝わりましたでしょうか?新型コロナウィルスに負けないようにできるだけ明るい情報を掲載するよう努めてまいりました。どんな時にでも身近に必ずある「ふふふ」をこれからも皆様にお届けしてまいりたいと思います。

